

スポーツにおける ジェンダー平等を考える

2026年

1月28日 水

16時10分～18時00分(開場 15時55分)

対象 教職員、学生、市民などどなたでも

会場 鹿屋体育大学大学院棟 3階大講義室

参加費 無料 ※事前申込み要

主催 鹿屋体育大学



講演
内容

女性スポーツの 現状、課題、そして未来

スポーツは、私たちの社会において多くの価値や感動を生み出す一方で、ジェンダーに関する課題も浮き彫りにしています。女性アスリートの活躍が注目される一方で、報道の偏り、待遇の格差、指導者層の男女比など、まだまだ解決すべき問題が存在します。

スポーツ分野で、そしてスポーツを通じてジェンダー平等を実現するために、私たち一人ひとりができるることを一緒に考えてみませんか？

講師

小笠原 悅子 先生

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科
特任教授・女性スポーツ研究センター長

日本の女性スポーツ研究の第一人者。
オハイオ州立大学でスポーツマネジメントの博士号を取得し、その後に鹿屋体育大学でも活躍。
女性スポーツムーブメントの推進を先導したNPO法人ジュース（JWS）の理事長を平成10年の設立から務め、特に女性アスリートのコンディショニングサポートや女性リーダー育成に貢献。
平成30年にJOC女性スポーツ賞を受賞。

申し込み方法

こちらのQRコードから
1月23日(金)までに
お申込みください



お問合せ先

鹿屋体育大学男女共同参画推進室(総務課)
〒891-2393鹿児島県鹿屋市白水町1番地



0994-46-4811



soumu-h@nifs-k.ac.jp